

令和6年3月吉日

消防だより

2023年度
全国統一防火標語

火を消して
不安を消して
つなぐ未来

編集・発行／木更津市消防署 本署警防隊

担当 金子・岩崎・山田

〒292-0834 木更津市潮見2-1

TEL 0438-22-0119

FAX 0438-22-0151

e-mail : sho-shoubo@city.kisarazu.lg.jp



今回の『木更津の消防車』は、コチラ！「救助工作車」です。この車両は、令和5年3月に旧救助工作車Ⅱ型から救助工作車Ⅲ型に更新し、画像探索機等の高度救助資機材が導入され、現場で使用する優れた資器材を装備した「高度救助隊」を令和5年7月に発足しました。先代車両には未搭載だった2.9tクレーン装置を装備、また車両前後に5tウィンチが装備されています。車両構造もキャブバス型とすることで車内空間が広くなり、出動途上で隊員が事前に資機材を準備することによって、現場活動が早期に着手可能となりました。

(現行車両の諸元)

全長 8.1m 全幅 2.45m 全高 3.25m 5人乗り

女性消防士特集

FIRE EMS

平成6年の女子労働基準規則(現・女性労働基準規則)の一部改正により、女性消防職員に係る深夜業の規制が解除され、従来の予防業務の他に指令管制、救急隊、消防隊などの業務も可能となり、活躍の場が広がりました。木更津市消防本部では、令和5年4月1日現在で計4名と、まだまだ少ない状況ですが、住民サービスの向上などの観点から更なる活躍が期待されており、女性消防職員の採用・活躍を推進していきます。



消防女子からのコメント 1

◆消防は男性職員のイメージですが、女性職員も同じ災害現場で活動できるのが魅力です。

私は現在、木更津市初の女性消防車機関員として頑張っています。

消防女子からのコメント 2

◆現在、救急隊として活動する中で「私にしか出来ない」という仕事を見つけ、多くの人に笑顔を与えられる救急隊として活躍をしています。



千葉県木更津市の公式YouTubeチャンネル
きさらづプロモーションチャンネル
「女性消防士を、当たり前。」

消防団員募集（消防団には地域の皆さんの力が必要です）

消防団は消防職員とは異なり、普段は他に仕事を持っている市民によって構成されており、平常時では火災予防啓発活動、応急手当普及啓発活動を行い、火災や大規模災害発生時等の非常時は、自宅や職場から現場へ駆けつけ、消火活動・救助活動・後方支援活動を行う非常勤特別職の地方公務員です。

市民の安心・安全を確保するためには、地域の皆さんの力が必要です。地域の安心・安全の守り手として木更津市に在住、在勤または在学する18歳以上で、健康な方の入団を心よりお待ちしております。

基本分団

- ・木更津市に在住、在勤または在学する18歳以上で健康な方であること

機能別分団女性部

- ・木更津市に在住、在勤または在学する18歳以上の健康な女性の方であること
- ・防災に興味がある方であること
- ・団員としての訓練及び消防団活動に参加できる方であること

機能別分団学生部

- ・木更津市内に在住または在学する18歳以上の大学・専門学校等の学生の方で心身ともに健康であること
- ・保護者の同意が得られること
- ・地域防災に興味がある方で、1年以上消防団活動に参加できる方であること

機能別分団大規模災害部

- ・木更津市に在住、在勤の元消防職員または元消防団員の方であること

連絡先 0438-23-9184（木更津市消防本部 警防課 消防団係宛て）



映像通報システムが運用開始されます

ちば消防共同指令センターでは、令和6年4月から119番通報者のスマートフォンを利用した映像通報システムの運用を開始します。

■ 映像通報システムとは

119番通報者が撮影した現場の映像及び通報者の位置情報をちば消防共同指令センターに伝送し、視覚的に現場のより詳細な情報を把握することができるシステムです。

また、119番通報者に対して心肺蘇生法などの応急手当の動画を送信し口頭指導に役立てます。

■ 主なメリットとしては

- ・通報者が伝えにくい現場の状況を知ることが出来ます。
- ・視覚的なコミュニケーションを通じた口頭指導を行うことにより救命率の向上が期待できます。
- ・位置情報を取得することにより、高精度で場所を特定することができます。

■ お願い

119番通報の際に指令センター員が必要と判断した場合は、映像通報を依頼する場合があります。

なお、映像通報に伴う通信料は通報者負担となりますので、ご理解のうえご協力をお願いします。